



真野中だより

<校訓> 立志力行 協力親和

真野中学校 8月号 (500号)

令和5年9月1日発行

教育目標
3つの心

豊かな人間を目指し たくましく生きる生徒の育成
感謝する心 素直な心 努力する心

立志力行 ～500号に寄せて～

校長 中川 久雄

災害級の猛暑・酷暑と言われた今年の夏でしたが、夏休み中の大きな事故や怪我もなく2学期を迎えられたことをうれしく思います。これも保護者・地域の皆様方のご協力・ご指導のお陰と感謝申し上げます。

さて、「真野中だより」が今月号で記念すべき500号の節目を迎えました。その数字に歴史の重みを実感するとともに、諸先輩方が取り組んでこられた学校づくりの歩みに心から敬意を表したいと思います。その巻頭言にふさわしい内容は何かと考えたとき、真っ先に頭に浮かんできたのが【立志力行】でした。真野中の伝統的校訓の一つであり、その文字が刻まれた石碑は、旧校舎の頃から多くの生徒や教職員、保護者や地域の方々等を迎え入れてきました。

「立志」とは〈将来の目的を定めて、それを成し遂げようとする事〉、「力行」は〈力を尽くして行う事〉です。つまり、【立志力行】とは、〈将来の目的を定め、力を尽くしてそれを成し遂げようとする事〉です。社会科教師である私にとって、その姿は、幕末の志士たちと重なります。

幕末から明治初期にかけてまだ日本の針路（進むべき方向）が定まらないとき、多くの武士たちは目指すべき道を模索していました。新しい日本をつくろう、いや今までの体制を維持しよう、様々な考え方が錯綜し、世の中は混沌としていました。そんな中、武士たちは自分が信じる道を一心不乱に突き進んでいきました。そんな武士たちの心にあったのは「志」でした。当時の武士たちは、日本のために、藩（地域）のために、自分は何ができるか、どうすればいいのか、そういったことを考え、行動していました。そして、その「志」は私欲（自分一人の利益だけを考える気持ち）を超え、日本の歴史を作っていたのです。当時、活躍した吉田松陰は、次のような言葉を残しています。「志定まれば、気盛んなり」。心に思い定めた目的や目標がはっきりすれば、自ずとやる気や意欲が生まれてくる、という意味です。まさに【立志力行】です。また、福沢諭吉は、「心に高い志をもたないと、あつという間に月日は過ぎ去り、よい働きをなすことができない」と言っています。

私は、真野中の全生徒に、中学校生活の3年間で【立志力行】の基盤を固めてほしいと思っています。そして、当時の武士たちのように、日本、世界、新潟県、佐渡、そして生まれ故郷真野のために尽くすことができる人間になってほしいと願っています。自分には、とてもそんな大それたことはできないと思った人がいるかもしれません。しかし、大人は誰でも何らかの形で社会に貢献し、尽くしているのです。自分は、こうなりたい、こう生きたい、という強い「志」をもち続け、その実現に力を尽くすことが、いつかは社会に貢献できる人間へと導いてくれるのではないのでしょうか。

現代の世の中は、変化の激しい先行き不透明な時代だと言われています。もしかすると、吉田松陰や福沢諭吉たちが生きた時代とどこか似ているところがあるのかもしれない。我々真野中の教職員一同は、そんな時代を生きていく生徒たちに、どんな道を歩んでも、どういう状況であろうとも、自らの「志」を胸に、困難を乗り越え、自分の道を切り拓いてほしいと願っています。そして、その力を育成することが、学校の大きな使命の一つととらえ、教職員一人一人が率先して【立志力行】の校訓を貫いていきます。保護者・地域の皆様、関係諸機関の皆様におかれましては、校訓の具現化に向け、今まで以上のご支援とご協力を、よろしくお願いいたします。

1学期の学校アンケートの結果

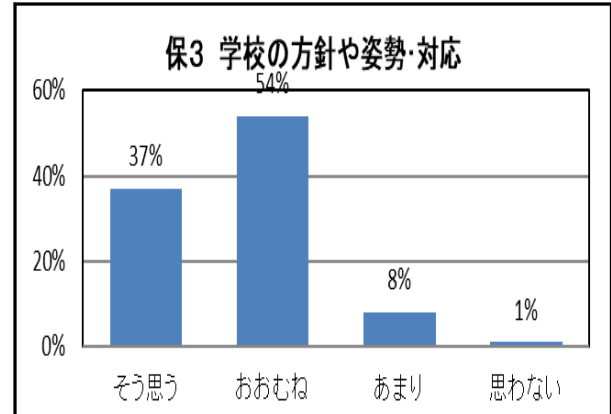
生徒 99名回答/107名中
保護者79名回答/107名中

今年度も、1学期末に生徒と保護者の皆様から生活アンケートにご協力いただきました。その集計結果から見える真野中学校の生徒の長所と課題を紹介します。

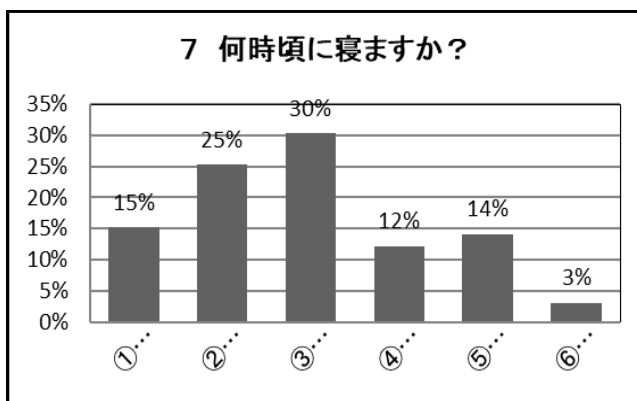
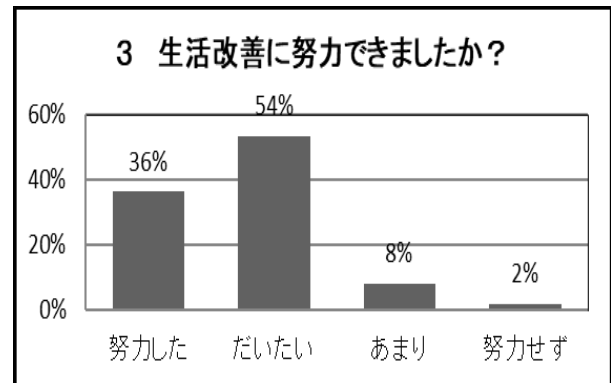
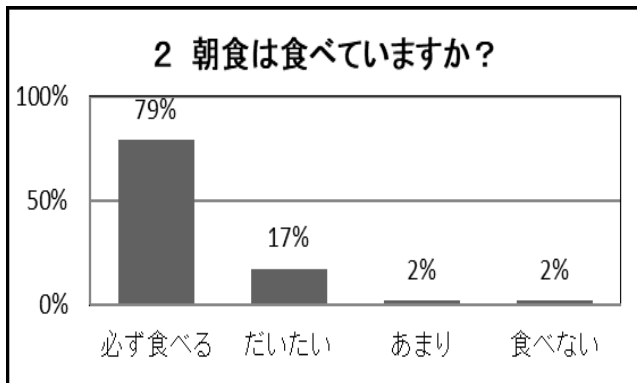
1 基本的な学校の姿勢対応について

〔考察と今後の取組〕

学校の方針や姿勢・対応については、肯定的な評価が90%に届く高い評価をいただいておりますが、否定的な評価も10%近くいただいております。今後とも、保護者や地域の皆様の声を受けとめながら、真野地区の子どもたちに豊かな人間性と強くたくましく社会を生き抜く力を身に付けられるよう、一人一人の子を大切にしたい教育に取り組んでいきます。



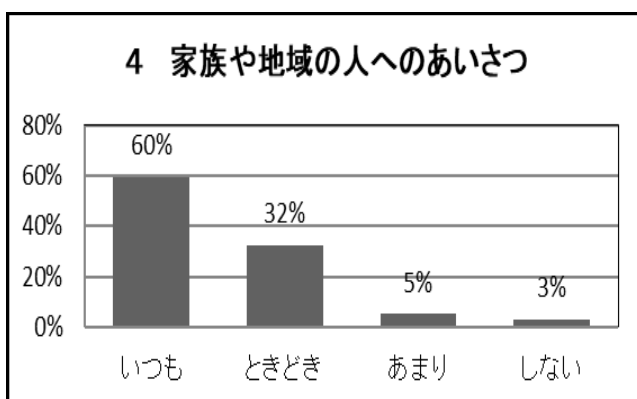
2 家庭生活について



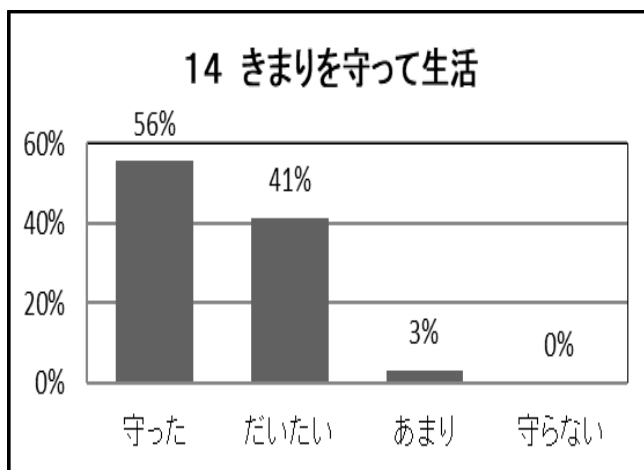
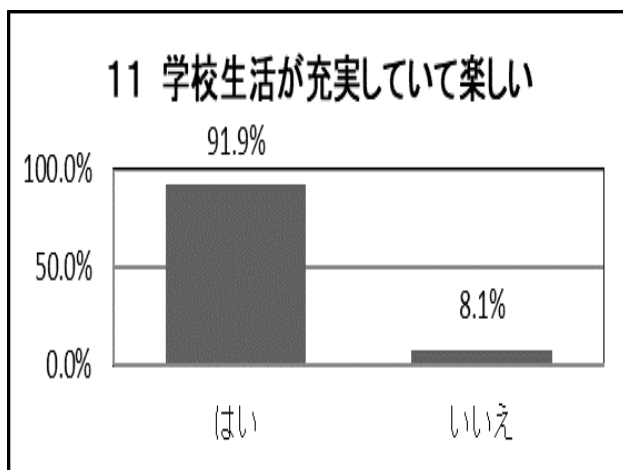
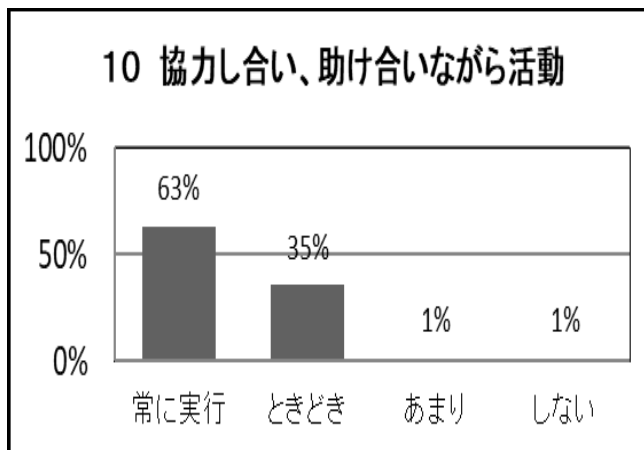
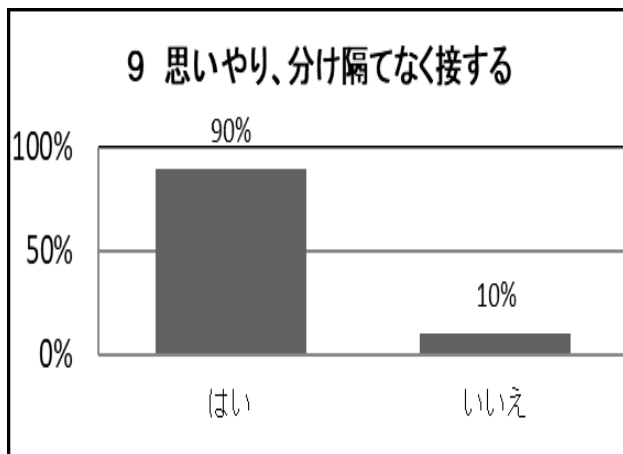
- ① 22時00分
- ②～22時30分
- ③～23時00分
- ④～23時30分
- ⑤～24時00分
- ⑥ 24時00分以降

〔考察と今後の取組〕

約70%の生徒が23時までに就寝し、朝ごはんを必ず食べる、だいたい食べる生徒は96%となりました。また、家族や地域の人へいつもあいさつをする生徒は60%でした。さらに自分の生活を改善しようと課題意識をもっている生徒も90%います。真野地区の子どもは、生活の基本がしっかりと身に付いていることが分かります。今後の取組としては、早寝・早起きなど、より一層規則正しい生活を意識できるよう声かけをしていきたいと思っております。ご家庭においてもよろしくお願いします。



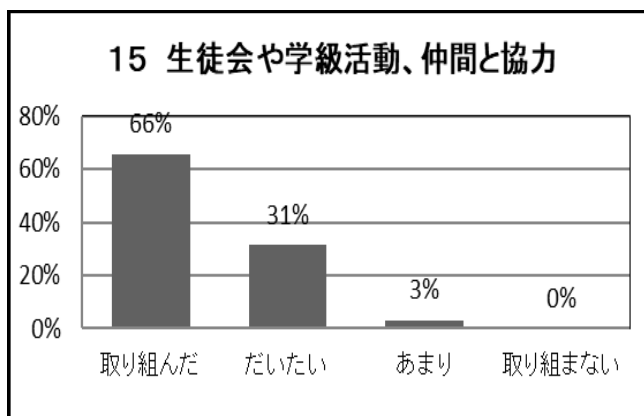
2 学校生活について



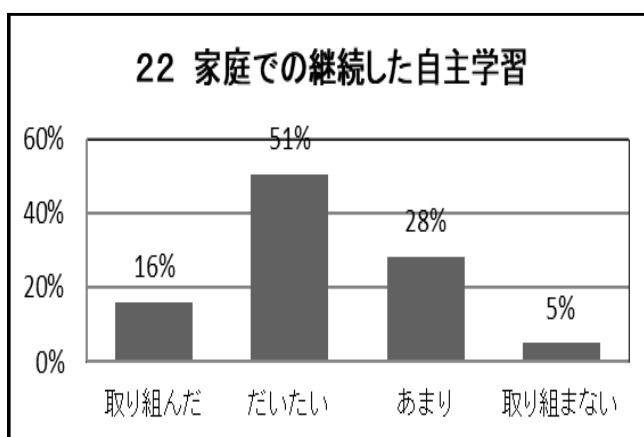
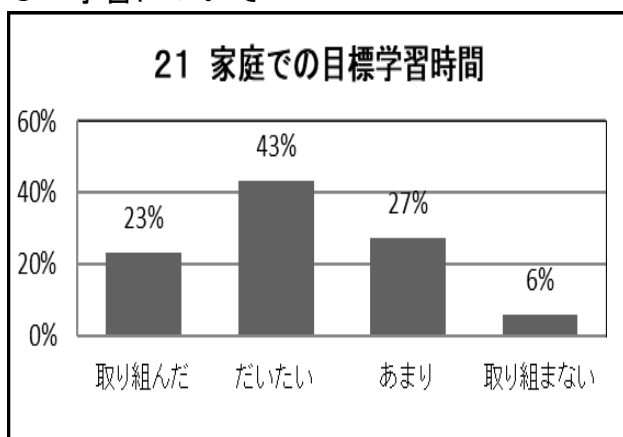
〔考察と今後の取組〕

○アンケートに回答した生徒のうち、90%を超える生徒が「学校は充実していて楽しい」と答えていますが、10%の生徒が充実感をもてずにいます。教育相談等を通じて、細やかな対応を行っていきます。

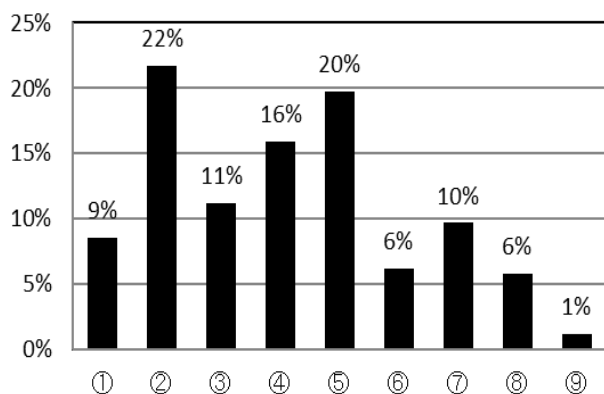
○多くの生徒が思いやりをもち、仲間と協力して活動することができています。また、きまりを守って生活しようとする意識している生徒も多いことがわかります。



3 学習について



23 勉強する理由



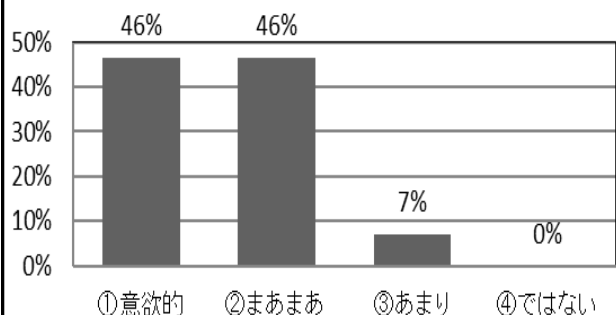
[選択肢]

- ①新しいことを知るのが楽しい
- ②テストで良い点をとるとうれしいから
- ③将来の夢をかなえたいから（役に立つから）
- ④生きていくために必要だから
- ⑤進学（高校や大学に入るため）
- ⑥友達に勝ちたいから（負けたくないから）
- ⑦勉強しないと家の人におこられるから
- ⑧勉強する理由が思い浮かばない
- ⑨他の理由（次の日めんどくさくない）

[考察と今後の取組]

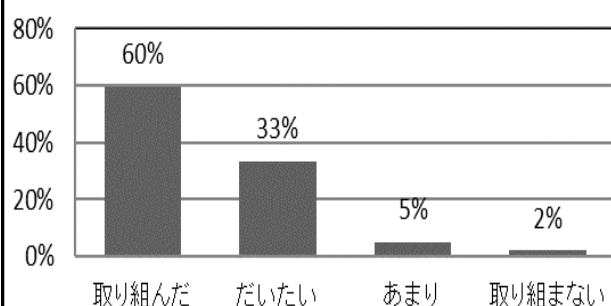
92%の生徒が意欲的に授業に取り組んでいます。家庭学習時間については、各学年とも最低学習時間（平日は1年70分、2年80分、3年90分）を超えている生徒が66%います。また、家庭において自主学習を継続できていない生徒が30%以上います。「あなたが勉強する理由は何ですか」という質問には、テストや進学のためと考えている生徒が最も多いですが、将来のため、生きていくため、知ることが楽しいと答える生徒も多くいます。自分の夢に向けて、目的意識をもって、意欲を高められるよう授業改善に取り組んでいきます。

24 意欲的な授業参加

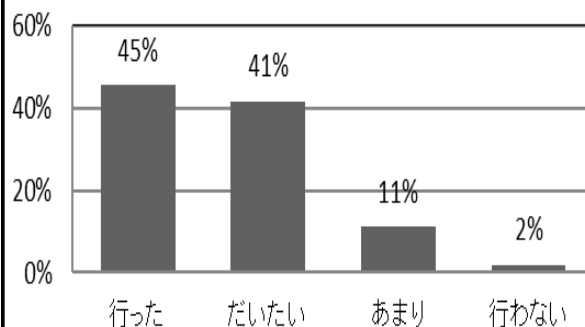


4 健康・体力について（メディアコントロールについて）

16 体力向上・体づくり



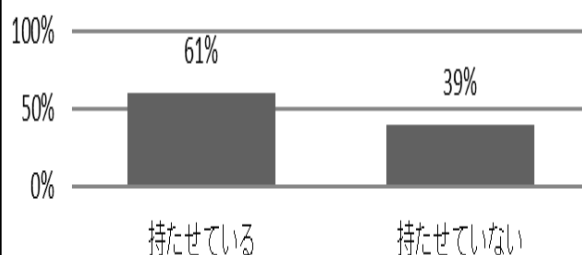
17 保健指導を参考にした体づくり

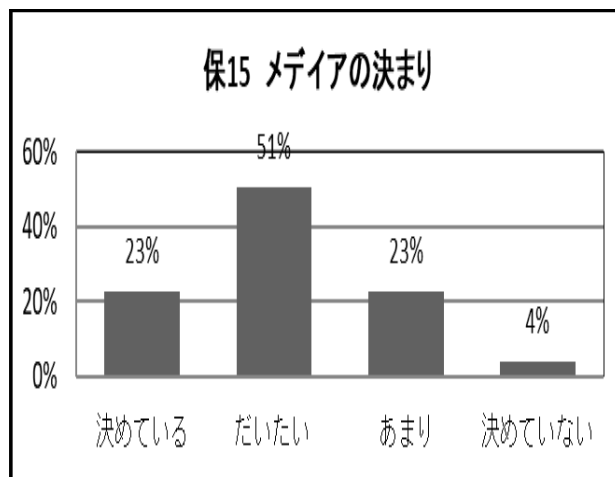
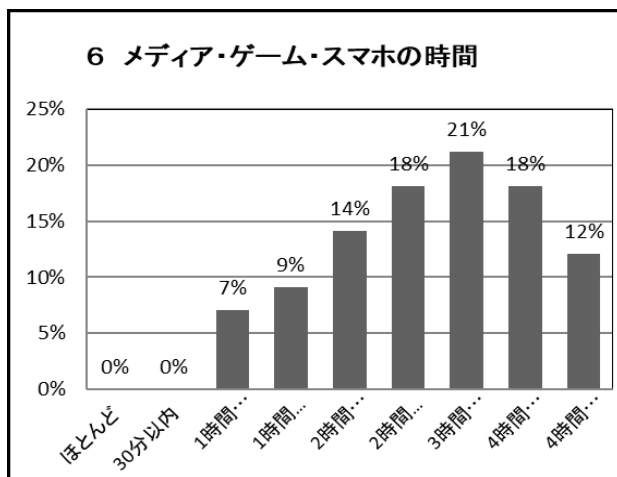


[考察と今後の取組]

○体力向上に取り組んでいる生徒が90%を超えています。部活動が体力向上の大きな要素になっていることがわかります。
○学校では、今年度も毎月の保健指導を行い、目標をもって健康増進に取り組むように指導しています。ご家庭でも毎月配付される「保健だより」をお読みいただき、生徒の体力向上と健康の増進と一緒に取り組んでいただきますようお願いいたします。

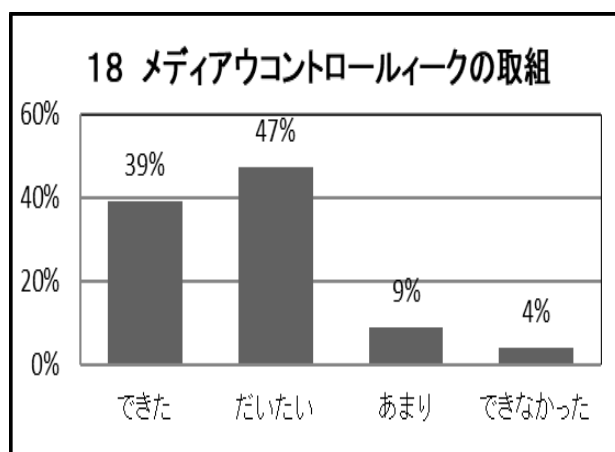
保16 携帯電話の所持



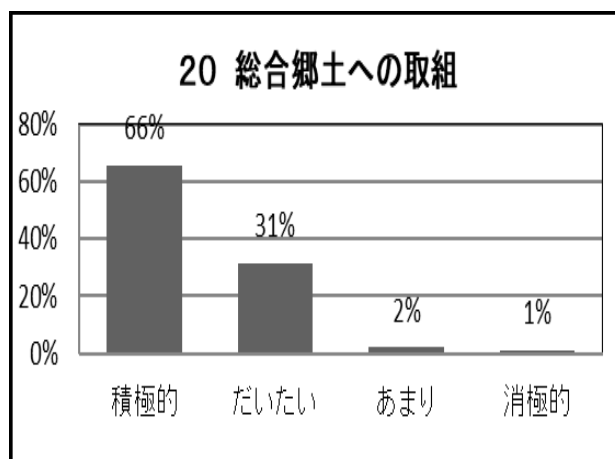
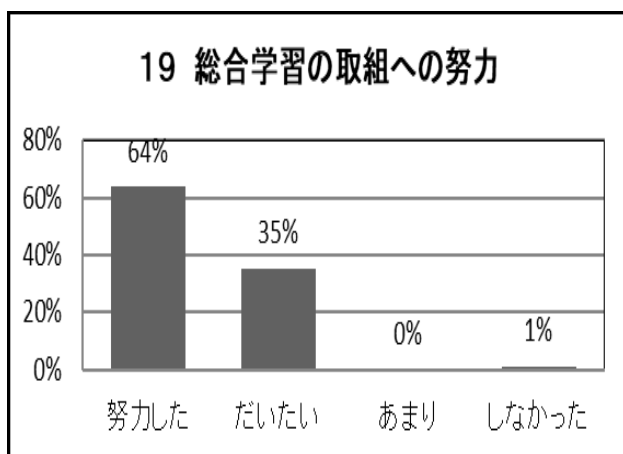


〔考察と今後の取組〕

メディアに多くの時間を割き、学習が疎かになっている生徒もいるようです。ご家庭でのルールづくりが大切です。ぜひ、話し合っていたいただきたいと思います。携帯電話等については、6割のご家庭で「持たせている」と回答があります。これからの時代は、携帯電話やスマホを正しく利活用していかなければならない時代です。学校においても情報リテラシーについて指導して参ります。さらに、地域や保護者の皆様とも、共に考えていく機会をつくっていきたいと考えています。



5 総合的な学習の時間について



〔考察と今後の取組〕

総合的な学習の時間については、全校生徒とも1学期は佐渡の伝統芸能や伝統工芸について学ぶ「総合郷土」を中心に取り組みました。2学期には、さらに各学年の総合の取組が本格化します。1年生は「郷土学習」、2年生は「職業学習」、3年生は「進路学習」に取り組みます。2年生では、2学期に「職場体験活動」を計画しています。



夏休み中の活動

●私の主張大会 奨励賞 3年 金子 智恵美 『リコーダーとの出会い』

●両津七夕川開き大会

女子ソフトテニス 1年女子 第3位 安藤・佐々木ペア
女子バスケットボール 第3位

●第30回佐渡中学校親善バスケットボール交歓大会

女子バスケットボール 第1位

●北信越大会出場 女子柔道 52kg級 2年 池田 灯



【緑の少年団交流集会】

8月4日(金)に、緑の少年団交流集会が行われ、2年生代表3名が大佐渡石名天然杉の散策に参加してきました。他校の生徒とも交流し、佐渡の自然の保持や美化活動について学ぶことができました。



9月の予定

	9月の予定		
1日(金)	小中合同あいさつ運動	21日(木)	
2日(土)		22日(金)	
3日(日)	佐渡トライアスロン大会	23日(土)	秋分の日 テスト前諸活動停止
4日(月)	マナー講座(2年)	24日(日)	
5日(火)	生徒朝会	25日(月)	専門委員会⑦
6日(水)	体育祭予行 フッ化物洗口	26日(火)	全校朝会 総合郷土⑩ 拡大評議
7日(木)		27日(水)	質問教室 フッ化物洗口
8日(金)	体育祭準備	28日(木)	中間テスト①
9日(土)	体育祭	29日(金)	中間テスト② 金山学習(1年)
10日(日)		30日(土)	全佐渡新人野球大会
11日(月)	体育祭振替週休日		
12日(火)	佐渡市中学校駅伝大会激励会 総合郷土⑨		10月の予定
13日(水)	佐渡高校体験入学	3日(火)	生徒朝会⑥
14日(木)	小学校読み聞かせ 佐渡市中学校駅伝大会	4日(水)	下越地区駅伝大会
15日(金)	生き方トーク(2年)	12日(木)	防災学習
16日(土)	陸上記録会 オンヨネカップ大会①(野球) テニス夏季選手権	17日(火)	総合郷土⑬
17日(日)	科学の祭典① オンヨネカップ大会②(野球) 卓球団体戦オープン	21日(土)	文化祭 総合郷土発表会⑭
18日(月)	敬老の日 科学の祭典②	23日(月)	文化祭振替週休日
19日(火)	総合郷土⑩	24日(火)	総合郷土振り返り⑮
20日(水)	小中合同陸上練習 フッ化物洗口 諸校費引落日	25日(水)	2年生職場体験(～26日まで)
部活動	17:20 終了 17:30 完全退校	30日(月)	専門委員会⑧
駅伝部	17:30～18:30 18:40 完全退校	31日(火)	生徒朝会⑦



第77回 真野中学校体育祭

期日 令和5年9月9日(土)
時間 10:00～15:00
場所 佐渡市陸上競技場 (雨天時体育館で実施)

※雨天時(体育館で実施)の場合は、各ご家庭より3年生は2名、1、2年生は1名までの参観とさせていただきます。ご理解とご協力をお願いします。